

第35回消化器疾患病態治療研究会 プログラム

シンポジウム1～4
研修医・専攻医セッション

シンポジウム1

7月4日(土) 9:30~10:00 第3会場 2F 箱根「東」

上部消化管疾患の病態と治療

司会：田邊 聡（海老名総合病院 消化器内科）
前田 慎（横浜市立大学消化器内科学）

GD-S1-1 当院における消化管出血入院患者の起因薬剤の検討

大澤 元保（川崎医科大学 消化器内科学）

GD-S1-2 胃内細菌叢への介入による組織学的腸上皮化生の改善と病原性細菌の消失： 症例報告およびメタゲノム解析による検討

須江 聡一郎（横浜市立大学 消化器内科学）

GD-S1-3 機械学習モデルを用いたガットフレイル関連因子の解析

松本 梓（東海大学 医学部 臨床薬理学）

シンポジウム2

7月4日(土) 10:10~10:50 第3会場 2F 箱根「東」

炎症性腸疾患の病態と治療

司会：日比 紀文（北里研究所病院）
五井 孝憲（福井大学 第一外科）

GD-S2-1 炎症性腸疾患における代謝性併存症と腎機能障害の検討

細見 周平（大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学）

GD-S2-2 大腸上皮細胞における炭酸脱水酵素I (CA I) と腸管免疫の関連性

丹下 和洋（愛媛大学 地域消化器免疫医療学）

GD-S2-3 全国クローン病データベースを用いた臨床病態の解明と機械学習を用いた予後因子の解明

山本 昂祐（東海大学 医学部 消化器内科学）

GD-S2-4 機械学習を用いた潰瘍性大腸炎関連大腸癌の危険因子解析

三宅 優凜（東海大学 医学部 消化器内科学）

シンポジウム3

7月4日(土) 14:20~15:00 第3会場 2F 箱根「東」

消化器がんの病態と治療①

司会：塩崎 敦（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器外科学）
國崎 主税（独立行政法人地域医療機能推進機構横浜保土ヶ谷中央病院）

GD-S3-1 大腸腫瘍に対するGel immersion ESDの安全性

井上 健（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）

GD-S3-2 腹部非造影CT画像を用いた機会的大腸がん検出AIモデルの開発

宇野 好（名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学）

GD-S3-3 ピロリ菌の塩基切り出し型制限酵素が胃がんを起す

小林 一三（基礎生物研;）

GD-S3-4 経口内視鏡を用いた縦隔手術ナビゲーションシステムの開発の試み

中野 明（千葉大学医学部医学研究院 先端応用外科）

シンポジウム4

7月4日(土) 16:30~17:10 第3会場 2F 箱根「東」

消化器がんの病態と治療②

司会：鍋島 一仁（東海大学医学部附属八王子病院 消化器外科）
木村 理（東都春日部病院）

GD-S4-1 SOX+nivolumab療法及び5-FU+LV+Zolbetuximab療法後にR0 Conversion surgeryを行った傍大動脈周囲リンパ節転移陽性胃癌の一例

山本 紘輝（中央林間病院 消化器内科）

GD-S4-2 肝前駆細胞が分泌する細胞外小胞を用いた肝線維化治療の開発

山本 透蒼（慶應義塾大学 薬学部）

GD-S4-3 I型自己免疫性膵炎に対するステロイドパルス療法に関する検討

安達 明央（名古屋市立大学）

GD-S4-4 Warburg効果を標的としたPTBPI抑制型核酸治療の最適化

松本 圭太（岐阜大学 消化器外科）

研修医・専攻医セッション

7月4日(土) 13:40~14:10 第3会場 2F 箱根「東」

司会：片岡 洋望（名古屋市立大学 消化器・代謝内科学）
野村 幸世（星薬科大学医療薬学研究室）

GD-R-1 血便を契機に発見された若年男性虫垂癌の1例

杉本 有彩（東海大学医学部附属病院臨床研修部、東海大学医学部内科学系消化器内科学）

GD-R-2 肝細胞癌における術前BMIと生存成績の関連

岩崎 仁志（京都府立医科大学 消化器外科）

GD-R-3 右室内心臓腫瘍による心不全を契機に発見された膵臓神経内分泌腫瘍の1例

櫻井 駿（東海大学 医学部消化器内科）